

# 油圧機器における“油漏れ”のメカニズムとその対策

## ～トライボロジーから考えるシール技術～

日時  
2018年 7月25日 (水)  
10:30 ~ 16:30

税込受講料  
1名 47,520円  
2名以上1名 43,200円  
案内図



飯田橋駅下車 各徒歩約5分  
JR中央線(緩行線)  
地下鉄東西線(A5出口)  
地下鉄有楽町線・南北線(A4・B2a出口)  
都営地下鉄大江戸線(A4出口)

### <お申込要項>

- ・参加ご希望の方は、HP・E-mail・FAX電話、何れかにてお申込ください。
- ・お申込に際し、社名・部署名・受講者名住所・連絡先(TEL・FAX・E-mail)をお知らせください。
- ・お申込次第、受講票・請求書等を発送します。受講料のお支払は銀行振込・当日持参のいずれかでお願いします。
- ・受講料は講座後のお支払いも対応致します。(個人申込除く)
- ・開催日前14日以降のキャンセルはお受けできません。
- ・受講者数が開催基準定員に満たない場合は中止になります。

会場 産業科学システムズ会議室(東京都千代田区富士見1-5-1)

### 講座概要・POINT

油圧システムのように、作動流体を使用している機器においては、システムからの作動流体の漏れの問題は避けては通れない問題である。“漏れ”一つが、システムの成否を握る場合もある。しかし、漏れを止めるシール技術、あるいはシールという機械要素そのものに対する技術者の関心は、その重要性の割には低いというのが講師の実感である。

本講座ではトライボロジーの観点から、主に油圧システムにおけるシール技術について基本的な考え方を解説する。日頃現場で油圧システムの漏れに難渋している技術者の一助になればと思う。

講師 トライボロジーアドバイザー 博士(工学)(東京大学) 似内 昭夫 氏  
(元)玉川大学 工学部 教授  
にたないあきお

### 内容

- ・はじめに～シール技術の重要性～
- ・シール技術を支えるトライボロジー
- ・漏れのメカニズム
- ・シールの種類とシール用ゴム材料
- ・Oリングなどのスクイーズパッキン
- ・オイルシール・その他のパッキン
- ・継ぎ手・ガスケット
- ・油圧システム一般・油圧用シール
- ・ろ過システムと汚染の影響
- ・油圧システムの漏れ防止対策ポイント
- X シールに発生する損傷とその対策例
- X シールの選定法
- 参考1・シール試験法
- 参考2・シールに関する最近の話題

質疑応答 【事前アンケートのご質問について解説致します】

お申込・お問合せは

主催 ISS 産業科学システムズ  
<http://www.ebrain-j.jp/>

TEL (03)3264-5635 FAX (03)3264-5675  
E-mail: education@ebrain-j.com

申込書 FAXは 03-3264-5675

講座参加申込書 油圧機器における“油漏れ”のメカニズムとその対策

セミナーコード

1101-180725

太枠内をご記入の上FAX (03-3264-5675) してください。

2018/7/25 ISS

|   |            |    |             |              |
|---|------------|----|-------------|--------------|
| 社名  | 所在地        | 〒  | 電話          | ( )          |
| No.   | 所属部課(正式名称) | 氏名 | E-mail アドレス | -            |
|   |            |    | FAX         | ( )          |
| 窓口部署  |            |    | お支払予定       | 当日ご持参 銀行振り込み |
| この講座をお知りになった媒体を○で囲んでください パンフ はがき Eメール ホームページ 検索サイト( ) その他 |            |    |             |              |